

埼玉県

自民党政策集

「もっと住みよい埼玉に！」

私たち自民党は、結党以来地域に根差し、地域の声を政治に届けることをモットーにして参りました。その姿勢は、今も昔も変わりません。

一方、自民党埼玉県連では、全国初となる「例外なき公募」による衆議院候補者選考や埼玉政治学院の開設など様々な組織改革を行って参りました。最近では、選挙権年齢の引き下げを受け、学生部を設立し、積極的に活動しております。

守るべきは、守る！

変えるべきものは、変える！

自民党埼玉県連へのご支援・ご激励をよろしくお願ひ申し上げます。

連絡先

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目9番14号
自由民主党埼玉県支部連合会
TEL 048-824-3297 FAX 048-824-3328
ホームページ <http://www.jimin-saitama.net/>

アクセス



自民党埼玉県連

ごあいさつ

埼玉県は、人口725万人の大県です。人口はデンマークを上回り、経済規模はポルトガル一国に匹敵。

また、自然災害が少なく、関東の交通の要衝に位置する恵まれた立地。

さらに、防犯ボランティア数が日本一という素晴らしい県民性。活力にあふれ、大きな潜在能力を持つ地域。それが埼玉県です。

埼玉県の可能性を引き出すことができるかどうか。その大きなカギを政治が握っています。

私たちは、埼玉を発展させるための政策集を作成し、「住みよい埼玉」に向けきめ細やかに立案・実行して参ります。

東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年。団塊の世代が75歳以上となる2025年。

これからの変化の激しい10年間。埼玉県は日本をリードする存在でなければなりません。

埼玉県・自民党政策集、是非ご一読ください。

自由民主党埼玉県支部連合会



政策①経済

「人口減少でも成長できる」 筋肉質で生産性の高い埼玉経済を実現！

[Point]

埼玉県も2017年には人口減少に転ずる見込み。AI・ロボットなど技術革新を先取りし、生産性の高い経済システムを構築します。

具体的施策例

- 中小ものづくり技術を応用した革新的な医療機器の開発など頑張る地域企業の支援。
- 産学官の研究者が一堂に会して先端分野の研究開発を進めるアリーナを誘致し、次世代の基幹産業を育成。
- 地域内で効率的にエネルギーを創出・使用する「スマートコミュニティ」を普及。新エネルギー産業育成と公共料金引き下げを実施。
- 県内にアニメ・漫画などのコンテンツ産業の拠点となる「SAITAMAコンテンツトラインアングル」を創設。



2014年6月、安倍総理が加須市内の機械工場を視察。生産性向上や人手不足解消のためにロボット技術を利用する現場を見学した後、関係者と意見交換を行いました。

[Point]

ねぎ・ほうれんそう・小松菜が生産額1位の隠れた農業県埼玉。大消費地に近接した立地を活かした「顔の見える農業」を進めます。

具体的施策例

- 昨年成立した都市農業振興法を活かし、地産地消・農工商連携など食と農をつなぐ仕組み作りを促進。
- ヨーロッパ野菜の栽培など農業者の新たな挑戦を応援。
- 2015年度から本格生産を開始した県産米「彩のぎずな」に食味ランキング最上級の特Aを取得させ販売力向上を促進。



2014年5月、林芳正農林水産大臣がさいたま市内の農家を視察。トマトやキュウリを試食した後、都市農業の現場と課題について関係者と意見交換を行いました。

政策②医療・介護

「全国最速の高齢化に十分対応できる」
医療・介護体制を実現!

[Point]

県民一人当たり医師数が全国最下位の埼玉県。自民党埼玉県連では、積極的な活動を通じ、埼玉県のみ特例的にベッド数1502床の増床に成功。

医師数が増えない最大の要因が緩和されたことで、医師確保を始めとする医療・介護の体制整備に大きな一歩を踏み出しました。

具体的施策例

- 新たに確保した病床を有効活用し、医学部併設の大学病院を浦和美園地域に設置する計画が県医療審議会で決定済。2020年開院に向けて、スケジュールの着実な実施。
- チーム医療の推進など医師負担の軽減を通じた医師確保。
- ICT活用で、医療介護のシームレスな提供体制の整備。
- 搬送中も救急医療ができる「ドクターヘリ」の更なる整備。



ベッド数の増床に向け調整を行う塩崎厚生労働大臣と埼玉県連県議団。自民党政権への政権交代直後から度重なる調整を続け、増床実現にこぎつけました。

[Point]

高齢者だけの世帯数は増加傾向にあり、現在全体の20%に達しています。また、「できる限り住み慣れた地域や家庭で暮らしたい」という声は、自民党の対話集会でもよく聞かれます。こうした声に対応して、高齢者が安心して暮らせる地域社会を実現します。

具体的施策例

- 高齢者の生活を地域が中心となって支える地域包括支援センターの機能強化。
- 高齢社会に対応した団地の再生。
- 特別養護老人ホーム等の計画的整備。
- 介護従事者の人材の確保。



2015年11月、安倍総理が和光市内の介護施設を訪問。介護予防活動を視察した後、利用者や介護職員等との懇談を行いました。

政策③子育て

「様々な県民ニーズに十分に対応できる」
子育て・教育環境を実現!

[Point]

「子供を産みたい」、「仕事と子育てを両立したい」、「教育費が高すぎる」。様々な声を受け止めて、子育て・教育環境整備に全力で取り組み、希望出生率1.8、県内で1000人を超える待機児童の解消を実現します。



2015年11月、安倍総理が和光市の産前・産後ケアセンターを訪問。利用者や母子保健ケアマネージャー等との車座意見交換会を行いました。

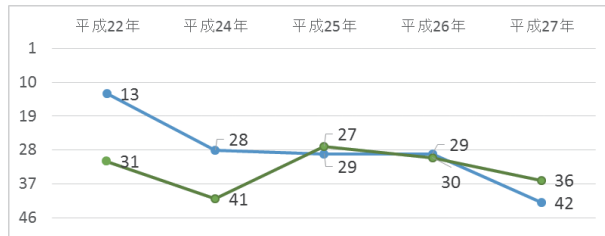
具体的施策例

- ①認可保育所の整備、②企業内保育所の整備促進、③家庭内保育室の開設・拡充などを通じて、保育の質はしっかり維持しながら、県内で6500人分の受け入れ枠を拡大。
- 保育士の待遇改善や保育士向けの家賃補助制度等を通じた保育士確保策の充実。
- 多様な保育ニーズに対応するため、保育コンシェルジュ制度の創設・拡充。

[Point]

埼玉県の公立学校の学力テストの結果は、小学校42位、中学校36位と低迷。教育環境の改善に一刻の猶予も許されません。

全国学力・学習状況調査結果の埼玉県順位



具体的施策例

- 土曜日授業の復活や少人数・習熟度別授業の推進等による公教育の充実。
- 高校生への給付型奨学金の拡充、将来の収入に応じて返済できる大学奨学金制度の創設。
- 学校においてタブレットPCや電子黒板、無線LANなどのICT環境の整備を推進。

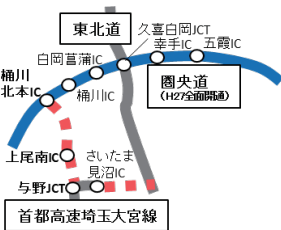
政策④ インフラ

「便利で快適な生活をエンジョイできる」
必要な都市インフラを整備!

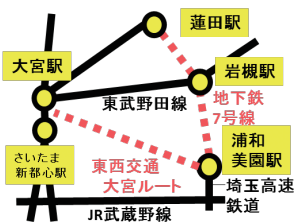
[Point]

平成27年圏央道が県内全面開通。途中民主党政権による工事中断などもあり、当初の予定より3年遅れとなりましたが、完成により年間6000億円超の経済効果が見込まれています。今後も、費用対効果を厳格に見極めながら、必要性の高い道路整備を順次進めます。

県内高速道路網の整備状況



県央の鉄道網の整備状況



具体的施策例

- 圏央道の開通に伴い、川越北環状線・県道飯能寄居線など、高速道へのアクセス道路の整備促進。
- 慢性的な渋滞道路の解消に向け、上尾道路や東埼玉道路などの整備を促進。
- ミッシングリンクの解消に向け、見沼インターで止まっている首都高の東北道までの延伸促進。

[Point]

埼玉県民の通勤の利便性向上に向け、新型車両の導入など鉄道輸送力の強化は喫緊の課題です。また、多くの鉄道バス路線が経営困難に陥っています。今年4月にまとめられた交通政策審議会の答申を踏まえつつ、必要な施策を推進します。

具体的施策例

- 北関東の玄関「大宮駅」について、①乗換利便性向上、②新幹線の始発列車増便、③東口再開発等を通じたグランドステーション化の促進。
- 地下鉄7号線の延伸、東西交通大宮ルートの創設、都市高速鉄道12号線の延伸、湘南新宿ラインの川口駅停車など、人口密集地域の利便性向上。
- ICTオンデマンドバスの普及促進など新しい交通網の整備を通じ、利便性向上と地域路線バスの経営改善を実現。

政策⑤ 安全

「万が一に備えて本当に安心できる」
県民目線の防災・防犯対策!

[Point]

土砂災害が全国で一番少ないなど、比較的 안전한 エリアとされている埼玉県。しかし、二年前には越谷で竜巻による被害、一昨年には秩父地域を中心に大きな雪害被害が発生。また、熊本地震の原因ともなった断層が県内を縦断していることから、万が一に備えた準備を平時から進めることが大切。

埼玉県内に分布する活断層の状況



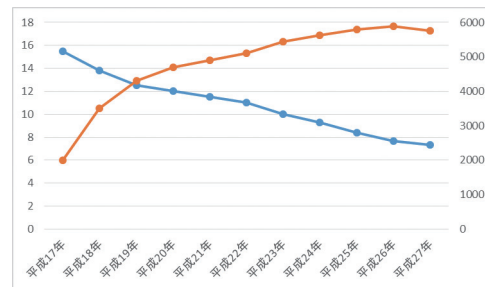
具体的施策例

- 危機管理防災センターの機能強化
- 防災ヘリコプターの機動力向上
- 大震災を教訓とした帰宅困難者対策の充実

[Point]

県内刑法犯認知件数は、平成17年から10年連続減少しているものの、依然7万件を超える水準。また、防犯ボランティア数は、全国1位。

埼玉県内の犯罪件数と防犯ボランティア数



具体的施策例

- 一層の警察官の増員を含む警察力の強化
- 若い世代の自主防犯活動の支援を含むより一層の防犯ボランティア活動促進